

基本は「水・土・人」

青森県知事 三村 申吾

“攻めの農林水産業”の最も大事な基本は「水」「土」「人」にあるとし、これらを大切に守り、そして育み続けてきた。

「青森の正直」県産品の安全・安心、おいしさの秘密も、ここにあるからだ。

「水づくり」については、かつて当コラムで紹介したことがある。森林再生と共に、世界最良のブナ林地帯である白神山系や八甲田山系から平野を経て海に到る1万1千余キロの農業用水路や河川のネットワークを整え直している。これにより、良質な水が平野にきちんと行き渡り、海に到っては藻場やプランクトンを育んでくれる。こうした健全な水循環の仕組みを守り続けている。

「土づくり」については、県内全ての生産者が土づくりに取り組むことを目指す「日本一健康な土づくり運動」を平成19年度から展開しており、これに取り組む「土づくりファーマー」は今や生産者の9割に達している。

また「あおもり土づくりの匠」として認定された生産者と畜産農家35名が、県内各地域で土づくりの技術普及・啓発に頑張ってくれている。

昨年、若手農家が、自分たちの「土」を都内量販店でのセールスの場に持ちこんで、その甘くて旨い香りをお客様に実際に嗅いでいただきたい。お客様からは讃嘆と感動の声が上がり、その姿を見た量販店の社長さんが、凄い、青森は凄いと感激して涙ぐんでくださった事を、自分は大きな誇りとしている。

そして、肝心の「人づくり」である。今回ここでは「若手農業トッ

申吾の ほっこりコラム

プランナー塾」を紹介したい。

当塾は、柔軟な発想と大胆な行動力によって、本県の農業・農村の未来を担い、新たなステージを切り拓き、そして、積極果敢にチャレンジする、そういう人財を育成するため、平成20年度に開塾された。

塾生は、マーケティング、6次産業化、流通等の基礎セミナーから、経営戦略や計画作成等の実践セミナー、県外研修、アグリフードEXPOなど全国規模の展示商談会参加といった講座・研修を受講するのみならず、県が行う他の人財育成事業である「立志挑戦塾」や「浜の未来塾」メンバーとも交流し、自らしっかり学んでいる。

ご夫婦での参加も含め既に130組の方々が塾を修了し、生産や加工、流通、6次化の現場で、あるいは立志挑戦塾卒塾生とコラボしての「あおもりマルシェ」(産直市)や量販店等での直売活動などで、大活躍中である。

今後においては、農山漁村を守るために取組である「地域経営」のリーダーとしての期待が大きい。

星の王子様が「大切なものは目に見えない」と云ったが、青森の正直な良品づくりは、「水・土・人」と云った直接には目に見えずとも本当に大事なことを決して疎かにしないという、地道で生じぬけた仕組みの下で行われている。

だからこそ、青森産品は将来ともに高い高い評価を得られ続けると、自分は確信している。

10月は「木づかい推進月間」です

漢字の「十」と「八」を組み合わせると「木」の字になることから、10月8日は「木の日」と定められています。

県産材の地産地消

青森県内には、スギやアカマツ、ヒバなど木材として利用できる木がたくさんあります。この県産材をわたしたち県民が住宅や家具などに利用することで、森林整備の推進をはじめ、山地災害や地球温暖化の防止にも貢献します。さらに、木材の輸送距離の短縮に伴うCO₂排出量の削減や地元の産業振興にもつながります。

さて、この4月から県産スギを原料としたLVL(単板積層材)を製造する工場が六戸町で操業をスタートしました。薄

◎LVL製造方法



い板を重ねてつくるLVLは、品質が均一で曲がりや割れに強く、住宅の内装材や柱・梁などの構造材にも使用できるため、県産材利用の幅が大きく広がります。

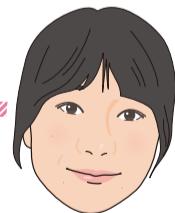
人と環境に優しくエコな県産材を生活に取り入れ「木材の地産地消」に取り組んでいきましょう。



杉林

詳しくは、県庁HP [県産材木造住宅](#) Q検索

林政課 ☎017-734-9517



【県職員からのお知らせコーナー】 観光企画課 小山内 紗子 北海道新幹線開業へ つなげよう! おもてなしの輪 「おもてなしアワード2015」

青森県では、本県を訪れた方々に、県民一人ひとりが心温まるおもてなしの主役となり、「青森県に来てよかった」と感じていただけるよう、来年3月の北海道新幹線開業へ向けて、県民一丸となったさまざまなおもてなし運動に取り組んでいます。

ただいま募集中の「おもてなしアワード2015」では、青森県内で日頃から実践されているおもてなしの取組を募集し、特徴ある素晴らしい活動を表彰します。県内各地でおもてな

しの気運を盛り上げていきましょう! 皆さんからのご応募をお待ちしております。(自薦・他薦は問いません。)

【おもてなしアワード2015】

対象となる取組 県内それぞれの街や地域において実践している「おもてなし」の取組

募集期間 平成27年8月10日(月)~10月30日(金)当日消印有効

応募方法 推薦書を観光企画課へ提出(※推薦書は、観光企画課HPからダウンロードできるほか、主な県内観光施設でも入手可能)



おもてなしアワード2014知事賞を受賞した「弘前路地裏探偵団」の皆さん

詳しくは、県庁HP [おもてなしアワード2015](#) Q検索

観光企画課 ☎017-734-9385